

栃木基署発 1024 第1号
令和5年10月26日

一般社団法人 栃木労働基準協会
会長 石田 修 殿

栃木労働基準監督署長



労働災害急増による緊急レポート周知要請について

時下、ますますの御清栄のこととお慶び申し上げます。

栃木労働基準監督署の業務の推進につきまして、日頃より格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、栃木労働基準監督署管内の令和5年における死亡者数については、9月末日現在3人であり、前年同期と同じ人数となっておりますが、休業4日以上の死傷者数については472人であり、別添1のとおり令和4年と比較して70人17.4%の増加と、労働災害の増加に歯止めがかからない、極めて憂慮すべき状況にあります。

また、栃木労働局管内7署においても、別添2のとおり9月末現在で当署の増減数+71人は群を抜いており、危機的状況にあります。

つきましては、今般、別添3のとおり「栃木労働基準監督署長・労働災害発生状況緊急レポート」を作成しましたので、貴団体におかれましては、このような状況を御理解の上、各種労働災害防止対策を徹底するため、会員事業場に対して、「栃木労働基準監督署管内『S+S』運動」の更なる推進のため、周知啓発、指導等を実施されますよう要請いたします。